

日曜日礼拝順序

憩いの場

2019年1月20日 午前11時 南部チャペル

“神のみことばによって生きる”

前奏		鈴木義兄
頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
讚美	賛美歌9	“ちからの主をほめたたえまつれ”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		一同
	マタイによる福音書4章23-25節	
讚美	賛美歌2編184	“神はひとり子を たまうほどに”
説教	“ご聖霊の働き 1”	Scroggins 由紀牧師
讚美	賛美歌242	“なやむものよ われに来よと”
献金		加納幸子姉
報告		
頌栄	541	
祝祷		Scroggins 由紀牧師
後奏		鈴木義兄

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時 礼拝後 南部チャペル

“イエスは答えて言われた。‘人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである。’” (マタイによる福音書4章4節)

私たちは最近、クリスマス祝ったばかりですが、主イエスは、つましい出生時から成人になられたときに至るまで、時の指導者たちからご自身の正当性を問われていました。主イエスがサタンにより受けられた3つの試みの一つは、断食後の空腹時、石をパンに変える、という誘惑でしたが、主イエスは神の御子としての正当性をここでも問われました。40日もの断食の後には、空腹を感じられて当然ですが、もしあなたが神の子なら、とサタンは主イエスにご自身を証明させようとしてしました。

それに対して主は、人はパンだけで生きるものではない、とはっきりといわれました。パンに先立つものは、神のみ言葉である、といわれたのです。ここで言われる、パンとは単に食べ物を象徴しているだけでなく、物質的なもの、私たちの力や才能、生活に必要なすべてを象徴しているように思えます。しかし、それだけに目を奪われていると、私たちは、万物をつくられた神という存在を忘れてしまいます。

主イエスはサタンに屈せず、物事の本質をもって何が優先されるべきかという点を用いて、対抗されました。この世の在り方は神から離れ、ますますパン、具象的な事柄に気をとられる傾向にあります。私たちはまず創造主を覚え、主の備えを信じて生きていきましょう。神の口から出るみ言葉によって私たちが日々、支えられますようにお祈りします。(Scroggins 由紀)

## 記事: 消息

— 陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、三縄都美子姉、Chieko Dano 姉、下竹寛子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄、Donna Barlow 姉など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

— 先週の日曜日は、礼拝後、荒井久和子姉がランチを用意してくださり、お茶の時間の前に、美味しいランチをいただきました。配慮してくださった荒井姉、ありがとうございました。

## お知らせ

— 来る 2 月 1 7 日は、午後 2 時より恒例の Day of Remembrance が行われます。今回の講演は、日経活動家として著名なフレッドコレマツ氏の娘さんのカレンコレマツさんがスピーチをされます。会場は Chicago History Museum です。年々、より多くの人々が集う会になりましたが、近年の反移民、人種主義の論調に対して、日系人の歴史は非常に貴重なメッセージとなっています。今回は先着順に着席しますので、どうぞ早めに会場に到着できるよう、ご計画ください。

今週の讃美 : I love you, Lord

<https://www.youtube.com/watch?v=rrNoCP4IPuE>

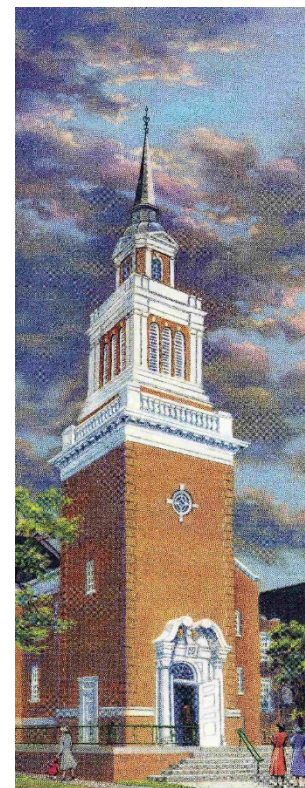
---

発行: 2019年1月16日ノースショアバプテスト教会日本語部

スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)

電話: 773-728-4200 EX. 26

<https://www.youtube.com/watch?v=vd5QMu4PsuA>



# 週報

第 3705 号

2019年1月20日

ノースショア バプテスト教会 日本語部  
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640

Phone: 773-728-4200

Web: [www.northshorebaptist.org](http://www.northshorebaptist.org)